

第 51 回北海道学生陸上競技選手権大会 要項

51st The Inter-Collegiate Athletic League of Hokkaido Championships

競技会コード:22 6102 01

競技場コード:011010

1. 主催:北海道学生陸上競技連盟
2. 開催協力校:東海大学北海道・札幌国際大学
3. 期日:2022年9月17日(土)~18日(日)
4. 場所:札幌市厚別公園陸上競技場
5. 競技種目
〈男子 22 種目〉
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m
110mH 400mH 3000mSC 10000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 十種競技

〈女子 22 種目〉
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m
100mH 400mH 3000mSC 10000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 七種競技
6. 競技日程
競技日程については、開門時間等と併せて、競技会の3日前には参加大学に連絡する。
また、学連ホームページ上でも発表する。
7. 出場資格
2022年度北海道学生陸上競技連盟登録者

8. 出場制限

出場種目数への制限はない。

9. 参加料

- 1) 個人種目:1種目 1200円
混成種目 2400円
- 2) リレー競技:1チーム 2400円

10. 申込期間

2022年8月25日(木)～2022年9月2日(金)まで

11. 申込方法

- 1) アスリートランキング(<http://www.athleteranking.com/>)よりエントリーすること。
- 2) 申込締め切り(9月2日(金))までにアスリートランキングに入力完了すること。
以降の申込、申込内容の変更はいかなる場合であっても受け付けない。
エントリーのミスがないよう、エントリー終了までに各校の責任において最終チェックを行い、必要に応じて入力内容がわかるスクリーンショット等を残しておくこと。
- 3) エントリーの際には、2021年4月1日から2022年9月2日までの公認記録を申請記録として正確に入力すること。公認記録を持っていない場合は必ず空欄で提出すること。また、入力された申請記録については、代表者に確認を取ることがある。
- 4) エントリー料は必ず以下の振込先へ納入すること。
振込金受領書は払い込みの確認に使うことがあるので、保管しておくこと。
なお、振込期限は申込締切と同じく9月2日(金)とする。
〔振込先〕ゆうちょ銀行 02730-1-12927 北海道学生陸上競技連盟
※通信欄には大会名・団体名・参加料の合計を記入すること。
- 5) 領収書の発行を希望する場合は、その旨を通信欄にて明記すること。競技会当日、本部受付にて発行する。
- 6) 自然災害、事件・事故、感染症により、大会が中止になった場合においても参加料の返金
は行わない。但し、一定期間事前に大会が中止または延期になった場合については参加
料の一部または全額を返金する場合がある。

12. 表彰

各種目とも、優勝者にメダルを、3位までの入賞者に賞状を授与する。

13. 競技注意事項

- 1) すべての競技は、2022年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項による。不正スタートは1回目を失格とする。
- 2) 選手の棄権については、当日やむを得ず棄権する場合は本部受付にある棄権届に記入し、招集完了時刻までに本部受付及び招集所の競技者係に届け出ること。
- 3) 競技会中の怪我等に対して主催者は応急処置を行うが、その後の責任は負わない。

14. 問い合わせ先

〒060-0061

北海道札幌市中央区南1条西5丁目7番地愛生館ビル5階

北海道学生陸上競技連盟 競技会係

Tel 011-200-5401

Fax 011-200-5402

E-mail hokkaido.gakuren10@gmail.com

15. その他

- 1) 2022年度の北海道学連登録者は、各自の学連ビブスを使用する。
- 2) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。ただし、2022年度 公益社団法人 日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- 3) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 4) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 5) 大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。